

関係機関等における出前授業等の説明

法務省大臣官房司法法制部参事官
中野 浩一

生きるチカラ!
法教育

法務省ホームページ 法教育ページ

<http://www.moj.go.jp/housei/shihouhousei/index2.html>



法教育マスコットキャラクター
「ホウリス君」

法教育とは

法律の専門家ではない一般の人々が、法や司法制度、これらの基礎になっている価値を理解し、法的なもののお考え方を身に付けるための教育

→ つまり・・・

- 一般の人々を対象とした教育である（法律家を育てる法学教育ではない）
- 法やルールの背景にある価値観や司法制度の機能、意義を考える**思考型**の教育である（知識型の教育ではない）
- 社会に参加することの重要性を意識付ける**社会教育型**の教育である



法教育が目指すもの

社会の中でお互いを尊重しながら共に生きていく上で、法やルールが不可欠なものであることを理解させ、他人の主張を公平に理解し、多様な意見を調整して合意を形成したり、法やルールにのっとった適正な解決を図ったりすることのできる資質や能力を養う。

➡ 「**自由で公正な社会**（※）を支える人材の育成」を目指す

※**自由で公正な社会**：様々な考え方をもち、多様な生き方を求める人々が、お互いの存在を承認し、多様な考え方や生き方を尊重しながら、共に協力して生きていくことのできる社会



法教育の主な内容

① **ルール**の作り方、**ルールに基づいた紛争解決方法**

法は共生のための相互尊重のルールであり、国民の生活をより豊かにするために存在するものであるということを、実感をもって理解させる。

ルールをどのようにして作るのか、ルールに基づいてどのように紛争を解決していくのかについて、主体的に学習させる。

② **契約自由の原則等私法の基本的な考え方**

日常生活における身近な問題を題材にして、契約自由の原則、私的自治の原則などの私法の基本的な考え方について理解させるとともに、企業活動や消費者保護などの経済活動に関する問題が法と深くかかわっていることを認識させる。

③ **個人の尊重、自由、平等など法の基礎となっている基本的な価値**

一人ひとりの人間が、かけがえのない存在として相互に尊重されるべきであること及び自律的で責任のある主体として、自由で公正な社会の運営に参加していく必要があることを認識させる。

個人の尊厳、国民主権あるいは法の支配などの憲法及び法の基礎にある基本的な価値や国と個人との関係の基本的な在り方について、一層理解を深めさせる。

④ **司法の役割や裁判の特質**

司法が、法に基づいて侵害された権利を救済し、ルール違反に対処することによって、法秩序の維持・形成を図るものであるということを認識させる。

全ての当事者を対等な地位に置き、公平な第三者が適正な手続を経て公正なルールに基づいて判断を行うという裁判の特質を、実感をもって理解させる。

法務省（法教育推進協議会）作成の法教育教材

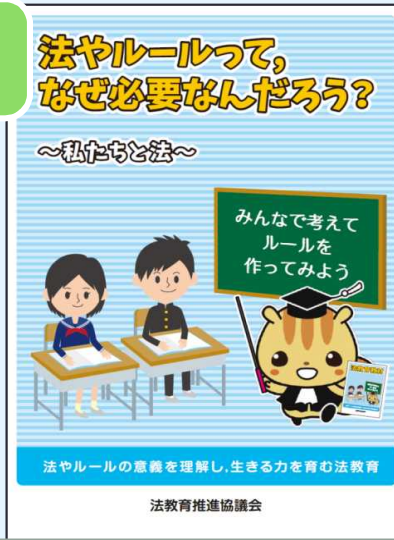


小学生向け
冊子教材



法務省ホームページからダウンロード可能

中学生向け
冊子教材



法務省ホームページからダウンロード可能

小・中学生向け
視聴覚教材



YouTube法務省チャンネルで視聴可能

高校生向け
冊子教材



法務省ホームページからダウンロード可能

高校生向け
リーフレット



法務省ホームページからダウンロード可能

一般向け
視聴覚教材



YouTube法務省チャンネルで視聴可能

小学生向け冊子教材の題材一覧



	題材	想定教科等	概要
小学校3・4年生向け	友だち同士のけんかとその解決	特別活動「学級活動」	借りた本を汚してしまいけんかになったという事例を通じて、当事者間の交渉や第三者を交えた調停について考え、紛争を解決するために必要な態度や心構えを理解する。
	約束をすること、守ること	特別活動「学級活動」	ゲームの貸し借りをめぐるトラブルの事例を通じて、約束をすること、守ることの意義を理解する。
小学校5・6年生向け	もめごとの解決 ー国民の司法参加・ルールづくりー	社会科 総合的な学習の時間 特別活動「学級活動」	掃除をさぼったかどうかというもめごとの事例を通じて、事実を正確に把握して評価し、事実に基づいて公正に判断することの大切さを理解する。
	情報化社会における表現の自由と知る権利 ー情報の受け手・送り手としてー	社会科	SNSやインターネットを題材とした事例を通じて、表現の自由や知る権利の意義、プライバシー権を理解する。

小学生向け視聴覚教材の題材一覧



小学生向け Disc1

題材1 けんかの解決方法を考えよう! (約19分)

借りた本を汚してしまいけんかになったという事例を通じて、当事者間の交渉や第三者を交えた調停について考え、紛争を解決するために必要な態度や心構えを理解する。



題材2 約束って何だろう? (約13分)

ゲームの貸し借りをめぐる問題を通じて、約束をすること、守ることの意義を理解する。



題材3 本当のことって何だろう? (約17分)

掃除をさぼったかどうかという学校生活における身近なもめごとの事例を通じて、事実を正確に把握して評価し、事実に基づいて公正に判断することの大切さを理解する。



題材4 きめきめ王国 (約16分)

王様が許可したテレビ番組や新聞記事以外は流してはいけないという架空の国「きめきめ王国」で発生する問題を通じて、表現の自由や知る権利の意義を理解する。



題材5 書き込む前に考えよう! (約13分)

SNSやインターネットを利用して情報を発信する際に、どのようなことに気を付けなければならないかを考え、表現の自由やプライバシー権を理解する。



中学生向け冊子教材の題材一覧



題材		想定教科等	概要
ルールづくり	ごみ収集に関するルールを作ろう	社会科	ごみ収集所等をめぐる身近なトラブルについて考え、生徒がその解決策としてルールづくりを体験することを通じて、法やルールを守ることの大切さを理解する。
	マンションのルールを作ろう	社会科	
私法と消費者保護		社会科 技術・家庭科	身近な買い物の事例を通じて、私法の基本的な原理である「契約自由の原則」とその修正原理である「消費者保護」を学び、契約を締結する際には慎重になるべきことや、公正という法の価値を理解する。
憲法の意義		社会科	学級会における多数決等の身近な事例を通じて、「みんなで決めるべきこと」と「みんなで決めてはならないこと」について考え、憲法が、国民主権、基本的人権の尊重、三権分立の3つを定めていることを理解する。
司法		社会科	交通事故に関する民事裁判や電車における傷害事件の事例を通じて、裁判に関わる人々の役割について考え、法に基づく公正な裁判の仕組みや機能について理解する。

中学生向け視聴覚教材の題材一覧



中学生向け Disc2

題材1

ルールづくり

(約15分)

架空の町で起きたごみ収集場所をめぐる問題について考え、生徒がその解決策としてルールづくりを体験することを通じて、法やルールを守ることの大切さを理解する。



題材2

私法と消費者保護

(約22分)

身近な買い物事例を通じて、私法の基本的な原理である「契約自由の原則」とその修正原理である「消費者保護」を学び、契約を締結する際には慎重になるべきことや、公正という法の価値を理解する。



題材3

私たちのくらしと憲法

(約24分)

架空の国における政治の在り方の事例や学級会における多数決などの身近な事例を通じて、「みんなで決めるべきこと」と「みんなで決めてはならないこと」について考え、憲法が国民主権、基本的人権の尊重、三権分立の3つを定めていることを理解する。



題材4

司法

(約21分)

交通事故に関する民事裁判の事例を通じて、被害者・加害者の立場に立って主張を考えたり、裁判官の立場に立って判決内容を考えたりすることにより、法に基づく公正な裁判の仕組みや機能について理解する。



高校生向け冊子教材の題材一覧①



題材		概要
ルールづくり	合意形成を図ろう ～どこに橋を作るべきか～	架空の島から本土への橋をどこに作るべきかという課題解決を通じて、多様な意見・利害を公平・公正に調整して合意形成を図ることが、協働の利益を継続して確保するために大切であることを理解する。 0
	新たなルールを考えよう ～ルールのない村～	架空の「ルールのない村」で発生した問題の解決を通じて、どのような手順でルールを作成すればよいか、作成したルールをどのような視点で評価すればよいかについて考え、理解する。 0
	海水浴場の利用ルールを作ろう	海水浴客の増加に伴う様々な問題を解決するために制定する条例の内容の検討を通じて、どのような手順でルールを作成すればよいか、作成したルールをどのような視点で評価すればよいかについて考え、理解する。 0
	大学入試のアフーマティブ・アクションについて考えよう	架空の国における経済格差解消のための大学入試制度(優遇措置)の是非を検討することを通じて、作成したルールをどのような視点で評価すればよいかについて考え、理解する。 0

想定教科は
いずれも
公民科

高校生向け冊子教材の題材一覧②



題材		概要
私法と契約	契約とは何か	契約トラブルにおける契約解消の可否を検討することを通じて、私法の基本的な考え方である私的自治の原則や、契約に関する基本的な考え方について理解する。 0
紛争解決・司法	民事紛争解決① ～民事裁判・けがの責任をめぐって～	裁判や和解などの紛争解決手続過程の模擬体験を通じて、第三者の立場で当事者の言い分を公平に理解し、争点を整理して、法に基づいて紛争を解決する力を養うとともに、司法の意義・役割、民事裁判の特徴について理解する。 0
	民事紛争解決② ～模擬調停・臭いをめぐる争い～	調停による紛争解決手続過程の模擬体験を通じて、第三者の立場で当事者の言い分を公平に理解し、争点を整理して、法に基づいて紛争を解決する力を養うとともに、司法の意義・役割について理解する。 0
	想定教科はいずれも公民科 刑事模擬裁判 ～被告人は「犯人」なのか～	証拠から認定できる事実の評価や論理的に有罪、無罪の結論を導き出すという刑事裁判手続の模擬体験を通じて、刑事裁判の特徴について理解する。 0

高校生向け法教育リーフレット



対象

成年に達する年齢を間近に控えた高校生



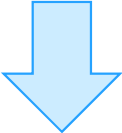

内容

契約を題材として、私法の基本的な考え方を学ぶとともに、権利・義務の主体として能動的に行動することの意義や法的なものの考え方を学ぶためのリーフレット

※全国の高校2年生に配布予定です（令和4年9月頃）。

一般向け法教育視聴覚教材



CHAPTER 1 「個人の自由の尊重と調整」	CHAPTER 2 「紛争解決・司法」
<p>動画クリエイターの動画投稿により、売上が激減したレストランのシェフが動画の削除を求めるのに対し、動画クリエイターは表現の自由を理由に動画の削除を拒絶するというストーリー</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>自分と異なる他者の意見も尊重して議論することの大切さや多様な意見・利害を公平・公正に調整して合意形成を図ることの大切さ等を学ぶ</p>	<p>シェフが動画クリエイターに動画の削除と慰謝料の支払を求める一方で、動画クリエイターは動画投稿行為を正当な表現活動である旨主張し、長い口論の末、とうとうシェフが動画クリエイターを殴ってしまうという場面展開</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>当事者の話し合いだけで解決できない場合における、司法による紛争解決手段を理解する</p>

法教育教材を使用したモデル授業例

小学校におけるモデル授業例

法務省(法教育推進協議会)作成の小学生向け視聴覚教材を用いたモデル授業の実践報告を御紹介します。
[実践報告作成要領はこちら](#)

題材	授業実施校	授業実施日	実践報告	教材
けんかの解決方法を考えよう!	静岡大学教育学部附属 静岡小学校	令和元年10月30日	[PDF]	視聴覚教材 冊子教材 (P7~30)
約束って何だろう?	東久留米市立 本村小学校	令和元年7月12日	[PDF]	視聴覚教材 冊子教材 (P31~44)
本当のことって何だろう?	静岡大学教育学部附属 静岡小学校	令和元年10月30日	[PDF]	視聴覚教材 冊子教材 (P45~68)
きめきめ王国	東久留米市立 本村小学校	令和元年10月11日	[PDF]	視聴覚教材 冊子教材 (P69~90)
書き込む前に考えよう!	東久留米市立 本村小学校	令和元年10月11日	[PDF]	視聴覚教材 冊子教材 (P69~90)

中学校におけるモデル授業例

法務省(法教育推進協議会)作成の中学生向け視聴覚教材を用いたモデル授業の実践報告を御紹介します。
[実践報告作成要領はこちら](#)

題材	授業実施校	授業実施日	実践報告	教材
ルールづくり	森町立森中学校	令和元年9月27日	[PDF]	視聴覚教材 冊子教材 (P5~44)
私法と消費者保護	目黒区立東山中学校	令和元年11月27日 29日	[PDF]	視聴覚教材 冊子教材 (P45~62)
私たちの暮らしと憲法	台東区立 御徒町台東中学校	令和元年9月6日	[PDF]	視聴覚教材 冊子教材 (P63~83)
司法	袋井市立袋井中学校	令和元年10月10日 11日 15日 16日 17日	[PDF]	視聴覚教材 冊子教材 (P85~ 115)

高等学校におけるモデル授業例

法務省(法教育推進協議会)作成の高校生向け冊子教材を用いたモデル授業の実践報告を御紹介します。
[実践報告作成要領はこちら](#)

題材	授業実施校	授業実施日	実践報告	教材
合意形成を図ろう ~どこに橋を作るべきか~	東京都立国際高等学校	令和元年10月2日	[PDF]	冊子教材 (P7~19)
新たなルールを考えよう ~ルールのない村~	東京都立町田高等学校	令和元年10月2日	[PDF]	冊子教材 (P7~10) (P20~25)
海水浴場のルールを作ろう	神奈川県立 三浦初声高等学校	令和元年10月4日	[PDF]	冊子教材 (P7~10) (P26~33)
大学入試のアフター マティブ・アクションについて考えよう	京都府立菟道高等学校	令和元年10月16日	[PDF]	冊子教材 (P7~10) (P34~41)
契約とは何か	聖霊女子短期大学付属高等学校	令和元年7月17日	[PDF]	冊子教材 (P43~60)
	東京都立江北高等学校	令和元年10月23日	[PDF]	冊子教材 (P43~60)
民事紛争解決(1) ~民事裁判「けがの責任をめぐって~	筑波大学附属 駒場高等学校	令和元年9月18日	[PDF]	冊子教材 (P61~76)
民事紛争解決(2) ~模擬調停・具いをめぐる争い~	秋田市立 御所野学院高等学校	令和元年6月3日	[PDF]	冊子教材 (P61~67) (P77~83)
刑事模擬裁判 ~被告人は「犯人」なのか~	岡山県立 岡山芳泉高等学校	令和元年6月18日	[PDF]	冊子教材 (P61~67) (P84~ 102)



法教育出前授業・講師派遣

児童・生徒向けの授業や教員向けの研修へ職員を派遣

公法系：ルールや法についての理解を深めてもらうものです。

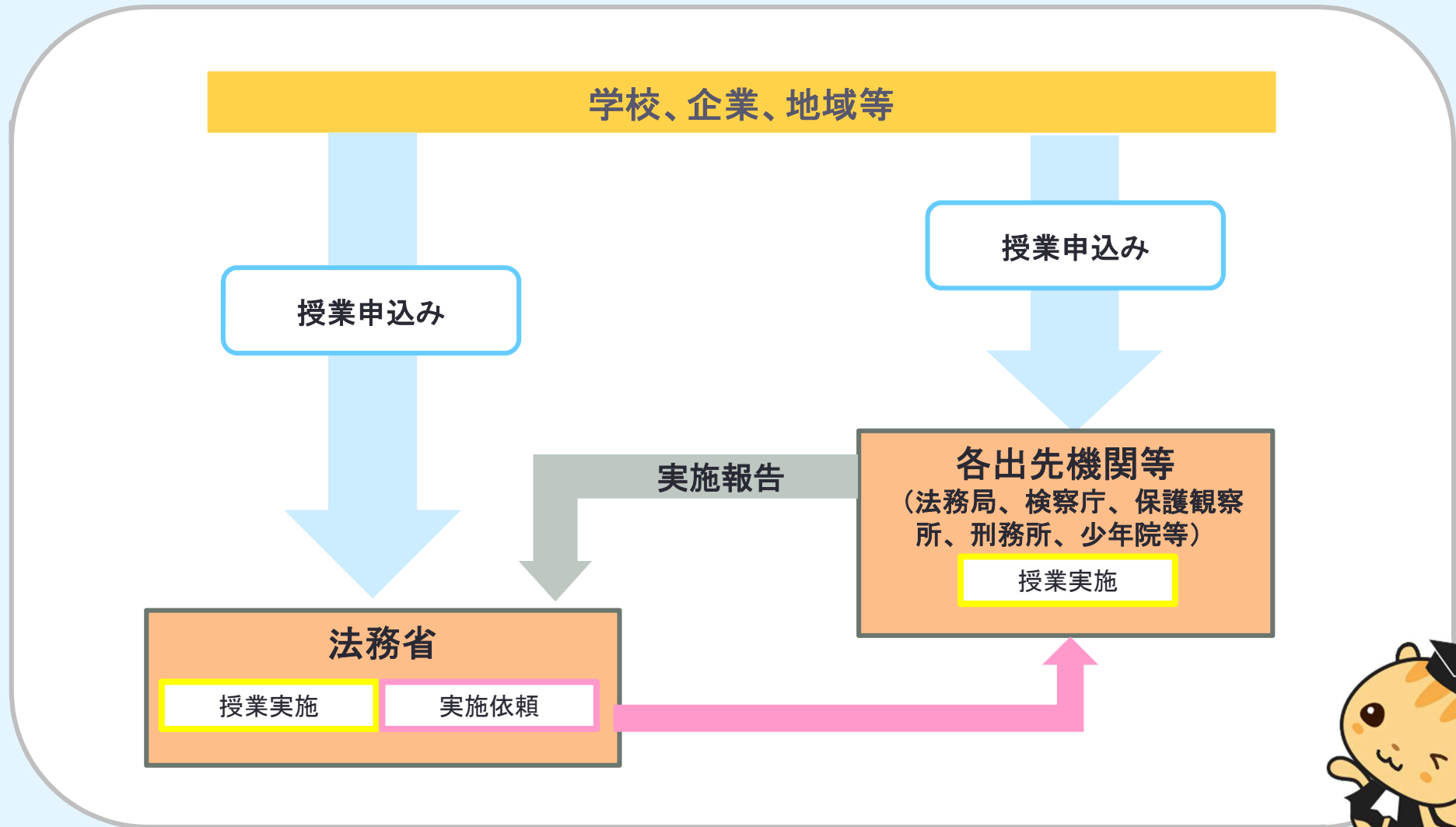
民事系：契約についての理解を深めてもらうものです。

刑事系：刑事司法についての理解を深めてもらうものです。



出前授業等の依頼の流れ

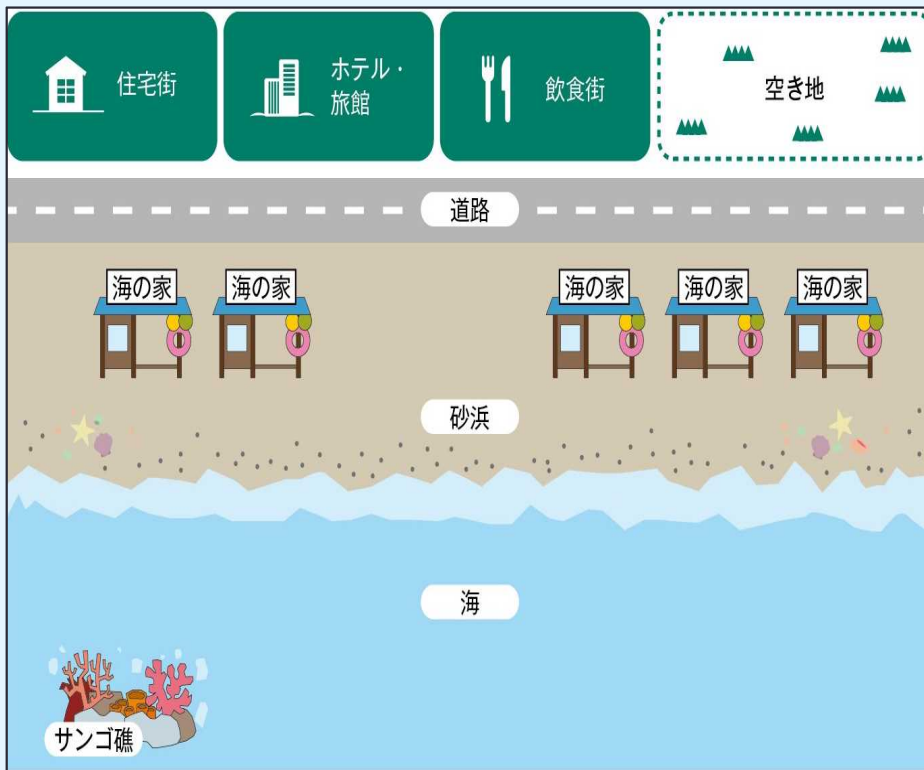
学校や地域の集まりに法務省職員等を講師として派遣して法教育授業を実施



法務省における出前授業例



題材「海水浴場の利用ルールを作ろう」 ～ルールづくり～



海水浴場をめぐる問題

- ▶ ①騒音
→海の家が大きな音楽をかけたり、海水浴客が深夜まで大声で騒いだりして、騒音が問題となっている。
- ▶ ②飲酒・喫煙
→飲酒した海水浴客が騒いだり、ビーチで喫煙したりするため、悪評が立ち、家族連れの海水浴客が減少している。
- ▶ ③水上バイク
→水上バイクが海水浴場内やサンゴ礁の上を自由に通行しているため、泳いでいる人やサンゴ礁を見るためにダイビングをしている人との接触事故が起こる可能性がある。
- ▶ ④ゴミ問題
→海水浴客によって大量のゴミが浜辺に置き去りにされるため、海が汚れ、サンゴ礁にもダメージを与えている。



※授業資料の抜粋

問題を解決するために、 どのようなルール（条例）が必要か？

▶ それぞれの立場になって、考えてみよう！

- ①海の家や商業施設の経営者 : A組、B組
- ②宿泊施設（ホテル・旅館）の経営者 : C組、D組
- ③海水浴客（独身者層） : E組
- ④海水浴客（ファミリー層） : F組
- ⑤ハウリス町の住民 : G組、H組

なぜ、ルールが必要なのか？

- 異なる考えを持つ者同士が自由に行動しようとする
→ **自由同士の衝突**が生じる
- ルールがなければ、どうなる？
→強い立場の者や多数派の自由ばかりが優先されるおそれ
→互いの自由を尊重した上で、調整を行う必要がある

「ルールは、私たちが円滑な社会生活を送るために必要なもの」

ルールの作り方・まとめ

- ①**手続の公平性**
(みんなで決めたルールであること)
- ②**内容の平等性**
(立場が変わっても受け入れられる内容であること)
- ③**手段の相当性**
(目的達成のための手段として相当であること)
- ④**内容の明確性**
(ルールの意味が、誰にでもわかる内容になっていること)

ハウリス町の海水浴場には、 どのようなルール（条例）が必要か？

- ▶ 色々な立場の人の意見を考慮しながら、
もう一度、ハウリス町の条例を考えてみよう！

法務省における出前授業例

◆契約について

高校生向け法教育リーフレットを使って、契約の基礎的な知識を身に付けてもらうとともに、契約するに当たって気をつけるべきことなどを理解してもらう。



◆個人の自由の尊重と自由について

一般向け法教育視聴覚教材を使って、「表現の自由」と「人格権」が対立する題材をもとに、法やルールの意義や役割を学んでもらうとともに、他者の意見を尊重しながら議論することの大切さを理解してもらう。



検察庁における出前授業等

○ 出前教室

検察官、検察事務官が、小学校・中学校・高等学校に出向いて講義等を実施

○ 移動教室

先生、児童・生徒、学生に最寄りの検察庁まで来てもらい、庁舎内見学、講義等を実施

○ 時間

1時間～2時間程度

< プログラム例 >

- DVDを使用して、検察官等の仕事や裁判員裁判を紹介
- 三権分立、刑事裁判の流れや検察官の役割等を説明
- 児童・生徒、学生による模擬裁判
- 検察庁・検察官の業務に関する質疑応答
- 庁舎内見学（移動教室のみ）



検察広報キャラクター
「サイバンインコ」

東京地方検察庁における出前授業等

模擬取調べ例 (所要時間：約1～2時間)

- 10:45～ 検察の役割の説明
- 11:05～ 模擬取調べの実演
- 11:20～ 質疑応答
- 11:30 終了

※学習目的や時間に応じて
内容をアレンジできます！

<お問合せ先>

東京地方検察庁総務部広報担当

TEL：03-3592-5611 (代)

検察官や検察事務官が学校へ訪問

模擬取調室も
見学できるよ！



模擬裁判例 (所要時間：約1時間30分)

- 10:45～ 刑事手続及び模擬裁判進行説明
- 11:10～ 模擬裁判
- 11:30～ 評議説明、評議 (班別)
- 11:45～ 評議結果発表
- 12:00～ 検察官による講評、質疑応答
- 12:15 終了

民事部

○ 派遣先

東京都内の中学校及び高等学校

○ 講師

民事事件を担当している裁判官

○ 講義内容

裁判所の役割、民事裁判の仕組み、裁判官の仕事や生活、裁判官になった理由などについて

※要望に沿って対応可能

○ 時間

1時間～2時間程度

刑事部

○ 派遣先

東京都内の学校(小学校・中学校・高等学校)、企業など

○ 講師

刑事事件を担当している裁判官

○ 講義内容

裁判員制度について

○ 時間

1時間程度

申込方法等の詳細は、東京地方裁判所HPを御覧ください。
<https://www.courts.go.jp/tokyo/about/koho/index.html>

対象及び実施人数

- ・中学生及び高校生
- ・人数は学校単位で最大20名まで

< ツアーの一例 >

- 10:20 集合
- 10:30～10:40 傍聴前の事前説明
民事裁判の仕組みや傍聴する事件・手続について簡単に説明
- 10:40～11:05 民事裁判の傍聴
傍聴する事件の法廷に移動し、民事裁判（証人尋問）を傍聴
- 11:05～11:30 質疑応答
裁判を傍聴した際に感じた疑問や、裁判官のやりがいなど
- 11:30 解散

○ 派遣先

東京都内の小学校、中学校、高等学校、大学及び専門学校

○ 講師

家事事件・少年事件を担当している裁判官

○ 講義内容

家庭裁判所の仕組み、裁判官の仕事、裁判手続等

○ 時間

1 時間程度

申込方法等の詳細は、東京家庭裁判所HPを御覧ください。

https://www.courts.go.jp/tokyof/about/koho/demae_kougi/index.html

弁護士会における法教育

～各弁護士会が出前授業などの様々な法教育サービスを提供しています～

JFBA 日本弁護士連合会

裁判員制度

トップページ > 出張講座のご案内

弁護人の役割 マンガ
裁判における
弁護人の役割とは何ですか？

語句解説
裁判員制度の説明に
よく出てくる語句について
ご説明します

ちょっと豆知識
世界各国の市民参加制度
日本にもあった陪審制度
裁判員制度に関する法律

文字の拡大縮小について

パンフレット
あなたが支える
裁判員制度PDF版

裁判員経験者が語る
裁判員を経験した
裁判員経験者が語る

出張講座のご案内

日弁連では全国の弁護士会を通じて出張講座を行っております。

離島や遠隔地等の地理的条件、直前のお申し込み等の時間的条件により、お申し込みをお受けできないことがあります。また、費用につきましては、弁護士会によって基準を設けているところがあります。詳細につきましては、各弁護士会にお問い合わせ下さい。

[北海道](#) | [東北](#) | [関東](#) | [中部](#) | [近畿](#) | [中国](#) | [四国](#) | [九州](#)

北海道

札幌弁護士会	〒060-0001 札幌市中央区北一条西10丁目 札幌弁護士会館	TEL 011-281-2428 FAX 011-281-4823
釧路弁護士会	〒085-0824 釧路市柏木町4番3号	TEL 0154-41-0214 FAX 0154-41-0225

[▲ページ上部へ](#)

東北

岩手弁護士会	〒020-0022 盛岡市大通り1-2-1 サンビル2階	TEL 019-651-5095 FAX 019-623-5035
秋田弁護士会	〒010-0951 秋田市山王6-2-7	TEL 018-862-3770 FAX 018-823-6804

➤ 詳細は各弁護士会へお問い合わせください！

弁護士会における法教育

東京弁護士会

○ 刑事模擬裁判

- ・小学生～高校生が対象
- ・生徒が裁判官、検察官、弁護人役となり、シナリオに沿って刑事裁判を実演し、法律家の論理的思考を学ぶことができる
- ・弁護士が司会進行を行い、模擬裁判後は、講評や質疑応答を行う
(使用教材例) 池袋デパート窃盗事件

○ ルール作りを体験しよう！

利害関係や立場の異なる登場人物になりきって、様々な問題について、解決を図るためのルールを作る

(使用教材)

- 小学生用：ペットが飼えるマンションでペットの飼い方等に関するルールを作る
- 中学生用：住宅地のそばに24時間営業のショッピングセンターができたことによって発生する問題を解決するためのルールを作る

○ 裁判傍聴

- ・中学生以上の生徒が対象
- ・東京地方裁判所で、実際の刑事裁判を弁護士と一緒に傍聴する
(解説付き)

○ 夏休みジュニア・ロースクール

模擬裁判や裁判傍聴の体験を通して、法や裁判、弁護士を身近に感じてもらうためのイベントを実施

○ オータムスクール

- ・中学生が対象
- ・日本公認会計士協会東京会との共催で、毎年秋頃に実施
- ・公認会計士、弁護士と一緒に、会計や裁判を体験できるイベント



<出前授業の例>

◆わたしたちと法 ～ルール・権威（対象：小学校高学年）

ルールのない世界の物語を読み進めながら、ルールや法の意義・三権分立・ルール評価などを学ぶ

◆ルール作り（対象：小学校高学年・中学生）

マンションのペット問題・体育館を使うクラブ同士の調整などの身近な題材を使い、ディスカッションを通してルールを考える

◆「契約」ってなんだろう？（対象：中学生）

中古自転車の売買を行うという設定で、買主又は売主の立場になって、契約内容の交渉や契約書を作成し、「きまり」の必要性などを学ぶ

◆刑事模擬裁判（裁判員裁判の体験）（対象：小学校高学年・中学生・高校生）

- ・生徒が中心となって刑事裁判を演じ、裁判員になったつもりで判決について議論（評議）する
- ・生徒が反対尋問を考えるプログラムや、裁判部分のDVDを見て評議のみを行うプログラムなども

◆模擬調停・民事模擬裁判（対象：小学校高学年・中学生・高校生）

友人同士のトラブル・ご近所問題などの身近な題材で、当事者や仲裁者等の立場から紛争解決方法を考えることで、対立と合意、利害関係の調整などを学ぶ

◆これって公平？不公平？（対象：小学校高学年）

兄弟間での食べ物の分け方、リレーの選手の決め方などを題材に、公平化かどうか（配分的正義）を具体的に考え、形式的な平等が必ずしも公平ではない場合があることを学ぶ

◆マニフェストを作成しよう（対象：高校生）

社会問題をテーマに、マニフェスト（選挙公約）の内容を考えることで、公平と効率、民主主義、選挙権などについて学ぶ

● 出前授業一例

- ★ 模擬立法（模擬国会）授業～社会の問題について学び、その対処法を考えてみよう！
 - ★ 模擬裁判授業～刑事模擬裁判を通じて多面的なものの見方・考え方を学ぼう！
 - ★ 身近なコミュニティのルール作り授業～地域や学校での問題について解決方法を考えてみよう！
 - ★ 契約のロールプレイ授業～契約について学び、交渉や契約締結を体験してみよう！
 - ★ 模擬調停（ADR）授業～もめごとを自分たちで解決してみよう！
- ➡ 社会で起きていることを自分事として捉え、考えることを意識した授業内容（主体的・対話的で深い学びの実践）になっています。学校のニーズに応じて教材のアレンジもしています！

● ジュニアロースクール

年に数回（主に春季・夏季）、小中高生（在学していない同年齢者も含む。）を対象に実施しています。

弁護士と一緒に「法的なものの考え方」を学ぶことに加えて、生徒たちの交流の場にもなっています。

● その他、裁判傍聴引率なども行っています！

詳しくは第二東京弁護士会のHPをご参照下さい！「[二弁 法教育](#)」で検索！



(第二東京弁護士会の法教育パンフレット)